

古代ギリシヤの神々と日本の国生み物語の饗宴

ラヴェル、信時潔、藤倉大——西洋と東洋それぞれの作曲家が描く「神話」の世界

藤倉大

「Wavering World」(日本初演)

ラヴェル

「ダフニスとクロエ」第2組曲

信時潔(作詩:北原白秋)

交聲曲「海道東征」



指揮:飯森範親

©山岸伸



ソプラノI:森谷真理

©タクミジュン



ソプラノII:清野友香莉



メゾ・ソプラノ:山下裕賀



テノール:小原啓楼



バリトン:加未徹

合唱:パシフィックフィルハーモニア東京クワイア

(コア・マイスター:岸本大)

児童合唱:世田谷ジュニア合唱団

(児童合唱指揮:掛江みどり)

8/30 2023
[水]

18時開場
19時開演

東京芸術劇場 コンサートホール

定期会員先行発売:5/19[金] 一般発売:5/26[金] S:8,000円 A:6,500円 B:5,000円 C:4,000円

ご予約・お問い合わせ:PPTチケットデスク 03-6206-7356(平日10:18時) ppt.or.jp

主催:一般社団法人パシフィックフィルハーモニア東京



写真提供:信時裕子



©Seiji Okumiya



「我々はどこから来たのか 我々は何者か 我々はどこへ行くのか」その問いに答えるべく科学より前、哲学より前にそれぞれの民族が編み出したのが神話である。世界各国の神話を比較してみると、遠く離れて文化の交流もないはずなのに類似したエピソードやモチーフが数多くあるというから面白い。今回演奏する楽曲は、ラヴェルは古代ギリシャの神々の戯れを、信時と藤倉

は日本神話を題材に作曲した。時代も国も離れた3人が、「神話」という一つのテーマにどのように挑むのか。アメリカのシアトル交響楽団の依頼を受け、日本初演となる藤倉作品も聞きものである。夏の終わり、過去から未来へと続く神話の世界へ思いを馳せるのはいかがだろうか。

指揮：飯森範親

Conductor: Norichika Iimori

桐朋学園大学指揮科卒業。国内外のオーケストラを数多く指揮、東京交響楽団正指揮者、ドイツ・ヴュルテンベルク・フィルハーモニー管弦楽団の音楽総監督(GMD)等歴任。現在、パシフィックフィルハーモニア東京音楽監督、日本センチュリー交響楽団首席指揮者、山形交響楽団桂冠指揮者、いずみシンフォニエッタ大阪常任指揮者、東京佼成ウインドオーケストラ首席客演指揮者、中部フィルハーモニー交響楽団首席客演指揮者。2023年4月より群馬交響楽団常任指揮者に就任。公式サイト <http://iimori-norichika.com/>

ソプラノ I：森谷真理

Soprano: Mari Moriya

ニューヨークのマネス音楽院修了。メトロポリタン歌劇場にて2006年に《魔笛》夜の女王で大成功を収めたのをはじめ、リンツ州立劇場の専属歌手を務め、近年ではドイツのザクセン州立歌劇場で《蝶々夫人》に主演。国内外の著名指揮者および主要オーケストラとの共演も多い。2019年には「天皇陛下御即位を祝う国民祭典」にて国歌独唱を務めた。名古屋音楽大学准教授、東京藝術大学講師、洗足学園音楽大学講師。公式サイト <https://marimoriya.com/>

メゾ・ソプラノ：山下裕賀

Mezzo-Soprano: Hiroka Yamashita

東京藝術大学卒業。同大学院修了。日生劇場『ヘンゼルとグレーテル』ヘンゼル、『カプレーティとモンテッキ』ロメオ、『セビリアの理髪師』ロジーナのほか、『ナブッコ』フェネーナ、『フィガロの結婚』ケルビーノ、『アンドレア・シュニエ』ベルシ等に出演し常に高い評価を得ている。コンサートでは、ヤナーチェク「グラゴル・ミサ」(大野和士指揮・東京都交響楽団)をはじめ、ソリストとしても活躍するほか、NHK-FM「リサイタルパッション」に出演するなど各方面から注目を集めている。日本声楽アカデミー会員

バリトン：加来徹

Baritone: Toru Kaku

東京藝術大学大学院首席修了。二期会オペラ研修所を総代で修了。最優秀賞および川崎静子賞受賞。日生劇場『ドン・ジョヴァンニ』タイトルロール、二期会『金閣寺』鶴川等出演し好評を博す。歌曲、宗教曲の演奏にも定評があり、パッサ・コレギウム・ジャパン声楽メンバーとしてソリストとして出演する他、CDにも参加。テレビ朝日「題名のない音楽会」等出演。ソロアルバム《moment - 歌道-》。洗足学園音楽大学非常勤講師。二期会会員

管弦楽：パシフィックフィルハーモニア東京

Orchestra: Pacific Philharmonia Tokyo

1990年「東京ニューシティ管弦楽団」として設立。定期演奏会等の自主公演の他、オペラ、バレエ、レコーディング、メディア出演、ポップス演奏会など幅広く活動。2018年からは楽団誕生の地・練馬で定期演奏会を開催し、地元根差した活動も行っている。音楽監督：飯森範親、指揮者：園田隆一郎、ポップスエグゼクティブプロデューサー：藤原いくろう

ソプラノ II：清野友香莉

Soprano: Yukari Kiyono

国立音楽大学卒業。同大学院及び新国立劇場オペラ研修所修了。ウィーン、ニュルンベルクにて研鑽を積む。二期会『ナクソス島のアリアドネ』ツェルビネッタに抜擢され、好評を博す。以降、二期会『こもり』アデーレ、『パルジファル』、共同制作グランドオペラ『カルメン』フラスキータ、愛知県芸術劇場音楽鑑賞教室『魔笛』夜の女王等出演。コンサートでも、パッサ「クリスマス・オラトリオ」、ヘンデル「メサイア」等ソリストで活躍。二期会会員

テノール：小原啓楼

Tenor: Keiroh Ohara

東京藝術大学卒業、同大学院博士号取得。これまで、びわ湖ホール『ローエングリン』タイトルロール、新国立劇場『沈黙』ロドリゴ、二期会『フィデリオ』フロレスタン、日生劇場『リア』エドモンド等出演。新国立劇場『夕鶴』とひょうにおける繊細な日本語歌唱が高い評価を得、マリンスキー劇場でも演じる。古典から現代までコンサートでのレパートリーも幅広い。アルバム《NESSUN DORMA - NONE SHALL SLEEP》などをリリース。愛知県立芸術大学教授。二期会会員

児童合唱：世田谷ジュニア合唱団

Chorus: Setagaya Junior Chorus

1992年に掛江みどりによって世田谷区社会教育団体として創立され、昨年、30周年を迎えた。日本歌曲、国内外の合唱作品、ミサ曲など幅広いレパートリーを持ち、定期演奏会開催、オペラ出演、オーケストラとの共演、CD収録も多数。近年では、新国立劇場『トスカ』『スーパーエンジェル』他、東京芸術劇場『夕鶴』『道化師』、田尾下哲演出『マタイ受難曲』にて好評を博す。

合唱：パシフィックフィルハーモニア東京クワイア

Chorus: Pacific Philharmonia Tokyo Choir

「パシフィックフィルハーモニア東京クワイア」は、より質の高い合唱団を作るため、岸本大をコア・マイスターに迎え、プロの声楽家を中心に2022年に結成。

チケット購入 定期会員先行発売：5/19[金] 一般発売：5/26[金] S:8,000円 A:6,500円 B:5,000円 C:4,000円

●PPTチケットデスク(平日10-18時) 03-6206-7356

●東京芸術劇場ボックスオフィス 0570-010-296(ナビダイヤル) ●イープラス <https://eplus.jp> ●チケットぴあ <https://t.pia.jp>

割引 ※この他の割引に関しては楽団のWEBサイトをご覧ください。

- シニア割引:10%OFF(60歳以上)
- ユニバーサル割:10%OFF(障害者手帳をお持ちの方)
- U25割:50%OFF(25歳以下)

会場 東京芸術劇場 コンサートホール

〒171-0021 東京都豊島区西池袋1-8-1
JR・東京メトロ・東武東上線・西武池袋各線池袋駅西口より徒歩2分、
駅地下出口2b直結

